

11/22・23、本社の慰安旅行がありました。皆さん、お疲れ様でした。時間をゆっくりと使い、美味しいものを食べる旅行となっており、リフレッシュされたことと思います。

インフルエンザが流行しております。例年より1か月ほど早く流行が始まり、学校を中心に急速に感染が拡大しています。9/15～21の時点で定点あたりの患者数が流行期の基準である1.00人/週を超え、10/27～11/2で注意報レベル、11/10～16で警報レベルに達しました。2009年10月以来の早さとのことで、昨年は12/16～22で警報レベルであったため、やはり流行が1か月ほど早まっているようです。

流行の要因は、インバウンドの旅行者が多くウイルスが早く入ってきたこと、9月からの流行となり予防接種が間に合っていないこと、変異株であるため抗体を持っていない人が多いこと、の3点。また、AIによる分析結果では、血糖値が高い・肺炎の罹患歴がある・アレルギー持ち・栄養不足・多忙(睡眠不足)の5タイプに感染者が多いようです。手洗い・マスクなどの基本的な対策をとっていただき、重症化を防ぐための予防接種、先程の5タイプに当てはまる方は、例えば血糖値を上げない食べ方をするなど、意識して対策をし、業務に支障のない・罹らないように、十分な注意をしていただきたいと思います。

がん対策推進企業アクション

第94回 親から子へ…遺伝するがんリスクとは を視聴した。

要約：がんは遺伝子に傷がついて死なない細胞ができる遺伝子の病気

であるため、基本的に遺伝はしない

遺伝するがんの代表例は、遺伝性乳がん卵巣がん症候群

遺伝子の変異タイプが家系的に受け継がれることがある

若い血縁者にがんができた時は、心配しても良いが過剰な心配は無用

ポイント：「例外的に5%程度が家系によるもの」

2025.11.26

代表取締役 北岸一宏